

町田市議会議員 **3期連続トップ当選**

吉田つとむ

若者育成の街◆取材・記事作成・総合編集



左上はブログ
右上は新規の
ビジュアルサイト



インターン生募集中

インターン体験記①松村エミリ

まず、概要や今後の予定などのお話を伺わせていただきました。コロナウイルスによって、世の中が混乱している中、市民ホールでの活動が中止されている現状がよくわかりました。今後の様々な活動の中止状態から、活性化したコミュニティにどのように戻していけるかが問題だろうと考えております。また、お話の中では、今までのインターンの先輩方のご活躍等を沢山教えていただきました。

7年前の石油作文コンクールで作文を書く際にエネルギーについて調べました。その際に調べたユーグレナについてダイレクトにかかわっておられる先輩がいらっしゃるお話が出て来て、大変嬉しかったです。



松村エミリ 高校2年生(第45期生)

このような偶然の機会でお話しができたことに驚きとご縁を感じました。どんなことでも、興味を持って多角的に探究していきたいと新たに思いました。まだ、高校生ではありますが、将来、先輩方のような立派な社会人になれるよう勉学に励みたいと強く思った次第です。吉田議員のような公益目線の方の話を聞く機会が少なく、大変貴重なため、今後のインターンシップも一回一回を大切に望みたいと思っております。(マスク着用で説明)

元インターン生が経団連審議員 会副議長に就任するニュース

経済団体最大の経団連(中西宏明会長)の人事が発表されました。一覧を観ると、副会長には銀行トップの会長・社長が就任する重厚な人事になっています。期待の副会長に女性が一人もいないことを「日経新聞」が「起用を見送った」と言う記事を書き、その上で、今後の金融とITの融合を見越した狙いに注目しています。

あわせて、審議員会の人事(会長の諮問機関で8名の新副議長)も発表されました。その一人にユーグレナ(東証1部)の出雲充社長(ベンチャー創業者)が歴代最年少(40歳)で就任することが大変注目されています。その出雲充さん(大学1年で参加)は、吉田つとむインターンシップの第1期生の一人でした。今も交流がありますが、その新産業分野の発言力に期待するところです。



2010年：株式上市発表後、日経新聞本社
鈴木亮電子版編集(現編集委員)を訪ねる

* 関連記載：経団連の中では、地元町田市で事業を起こされた、(株)ナックの西山由之名誉会長が、現在幹事を務められています。

★ 吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、町田市役所のインターンシップ受け入れや中学生の職場体験に先行実施する学生支援です
★ 大学生・院生を対象に、議員活動に同行することを通じて社会勉強を支援しています。
インターン希望の方、関心がある方は、ホームページの掲載要旨をご覧の上、ご連絡ください。

町田市議会議員 **良識ある保守主義**

吉田つとむ

交通文化都市◆取材・記事作成・総合編集

町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

森野2-2-2 2

☎042-724-2171

「保守の会」派室

自宅 042-795-7361



FAX: 042-795-2726

議会日程変更：質問→議案質疑

保守の会は保健所・市民病院の支援を表明！

議会の日程が大きく変わりました。町田市議会は従来、大半の議員が市長に自由なテーマで質問（一般質問）することを特徴としてきました。各議員が様々な住民の方々の意見を聞き、それを踏まえて質問をしてきました。今回、新型コロナウイルス感染防止に関して、行政の仕事が集中しているとの見地で、その質問を外して、行政が提起した議案に関することを尋ねる（質疑）を行うことになりました。私も準備をしていた質問事項を廃棄して、あるいは先に繰り延べ、改めて質疑事項を考案しました。同会派議員の中には、新型コロナウイルスにかかわる内容を集中するものもあります。

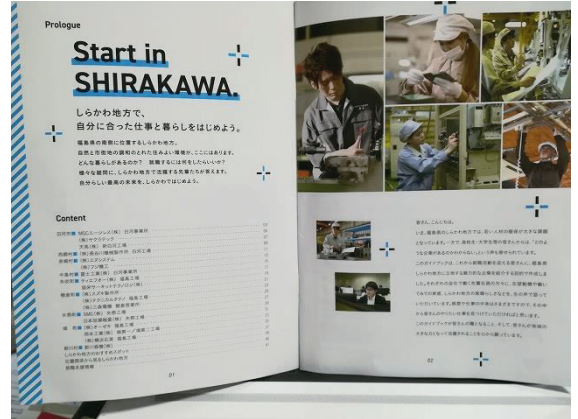
私の本会議の質疑事項は以下の事項であり、所属する建設常任委員会のもの全て省く慣習となっています。

中学校給食の改善予算に関して、「弁当容器の入替で、汁物を含めた保温は可能か」、無料試食を継続する1年生の喫食率向上の具体的目標設定数値を尋ねます。さらに、2年生以上の学年の喫食率向上は本気か？という観点を探ります。



視察の成果内容を、会議の質問や質疑に反映します。

視察：白河市と福島県の関係



東京都では町田市（人口 43 万人）のためにこの種のような地域を特定した出版物を見たことがありません。福島県の方が地域ごとにその経済、人材育成などに関して努力をしている姿が目立っています。東京都の場合、臨海部、都心、あるいは多摩地域では立川市を中心としてエリアの事業が目立ち、町田市に注力した事業や施策は全く見当たりません。さて、視察でいただいた資料は、就活支援でパンフレットの内容でしたが、タイトルは、「しらかわ地方で自分に合った仕事と暮らしをはじめよう」というもので、地域の環境の良さ、職業の将来展望を記していると同時に、自治体内の特定企業をピックアップして、詳細な紹介（1企業で2ページ分）を、当該企業の先輩社員が実名で登場して、それぞれにPRするスタイルです。地元就職を進める話、Uターン、Iターンの薦めが掲載されています。リアルな形で地元企業のPR役を務めていました。

東京都に対して、それぞれの地域（私たちの町田市）が地域に即した発展ができるように、都政の転換をさせないといけません。それが今後の重要な政治課題と思っています。

★ 政党無所属・市議会は「保守の会」

yoshidaben@gmail.com

URL <https://yoshidaben.jp> 動画 <https://jp.youtube.com/yoshidaben>



メール送信

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ（自宅）